

令和 6 年度 主要な社会教育事業の概要 (案)

教育プランの基本目標 【自ら学ぶ意欲をもって、主体的に社会に関り、新しい時代を生きる力を育てる】

学びを支える家庭・地域との連携・協働の推進

(1) 地域学校協働本部事業 (継続) 2,758 千円

学校、家庭、地域が一体となって子どもを育てる体制を整え、子どもの成長と地域の教育力向上を図る。

- ・市内各学校への学校支援活動
- ・地域コーディネーターの派遣、調整
- ・あい風寺子屋教室の実施
- ・放課後すこやかスポーツ教室の実施

(2) 地域学校協働活動推進交付金 (新規) 200 千円

・コミュニティ・スクールが独自に事業を企画し、地域ならではの総意工夫を活かした特色ある学校づくりを進めるため、活動費を交付する。

教育プランの基本目標 【思いやりと豊かな心・健やかな体をもって、多様な人々と共に支え合う人を育てる】

健やかな成長を促す取組の推進

(1) 情操教育プログラム (継続) 2,828 千円

子どもたちが様々な芸術文化に親しむ機会を設け、素直に感動できる心 (情操) を育む。

- ・おしゃべランド：小学 1 年生対象
音楽朗読劇の鑑賞、ユネスコ世界寺子屋運動の紹介
- ・The Music：中学 1 年生対象
ジャズ音楽の鑑賞、演奏体験、会場までの送迎
- ・あい風コンサート：小規模小学校及び保護者・地域住民対象
様々な楽器・ジャンルの生演奏、演奏体験
- ・Kitara ファースト・コンサート：小学 6 年生対象
札幌交響楽団の演奏によるクラシック音楽の鑑賞
- ・ロビーコンサート及び一般向けコンサート

< 市民図書館 >

(3) 学校図書館等充実事業 (継続) 34,865 千円

学習や読書活動を推進するため、学校図書館の蔵書を充実、学校司書の配置等を継続し環境整備を図る。

- ・蔵書の増冊、更新促進：全市立学校
- ・学校司書の配置・派遣：全市立学校

教育プランの基本目標 【ふるさとへの愛着をもち、幅広い視野で新しい価値を創造し、活躍する人を育てる】

学びを活かす地域社会の実現

(1) 生涯学習講座開催事業 (継続) 554 千円

市民の主体的な学習活動を支援し、多様な学習ニーズと社会の要請に応える学習機会を提供する。

- ・いしかり市民カレッジ
主催講座 (13 講座 33 コマ予定)
まちの先生講座 (5 講座 14 コマ予定)
連携講座 (約 300 講座)
- ・シニアプラザ「はまなす学園」(60 歳以上対象)
講座等 (年 16 回開催予定)
- ・公民館講座 (5 回程度実施予定)

(2) 公民館活性化事業 (継続) 300 千円

社会教育活動の中心的役割を果たす公民館 (学び交流センター) において、団体活動の成果を発表・交流する機会を提供し、公民館の活性化と社会教育活動の一層の充実を図る。

(3) 社会教育事業 (継続) 155 千円

市民図書館と社会教育課が連携し、社会教育活動の充実を図るとともに、学習機会の提供や幅広い世代の多様な人材育成など、新たに社会教育の振興につながる事業を実施する。

- ・図書館を活用した芸術文化イベントや体験コーナー
- ・視聴覚機器を活用した石狩市魅力再発見講座
- ・子ども司書育成事業

(4) 社会教育関係団体運営補助金等 (継続) 5,979 千円

社会教育関係団体の主体的、継続的な活動を支援するため、運営費等の一部を補助する。

- ・ P T A 連合会補助金 328 千円
- ・ ユネスコ協会補助金 80 千円
- ・ 文化協会拠出金 5,721 千円

(5) 芸術文化振興交付金等 (継続) 2,312 千円

芸術・文化の振興を図るため、市民が自主的、主体的に行う芸術文化活動費の一部を交付する。

- ・ 市民文化祭交付金 952 千円
- ・ 芸術文化振興奨励事業等補助金 560 千円
- ・ 地域創造アトリエ事業交付金 800 千円

< 市民図書館 >

(6) 図書館資料等購入事業 (継続) 14,200 千円

市民の生涯学習活動を支援するため、図書、雑誌、新聞等を購入し、蔵書の充実を図る。

(7) 子どもの読書活動推進事業 (継続) 601 千円

子ども及び保護者に向け、読書普及活動を推進し、読書や学習習慣の定着を図る。

- ・ ブックスタート事業：0 歳児及び保護者対象
- ・ 調べる学習コンクールの実施：小中学生対象

ふるさとを学ぶ機会の充実

< 文化財課 >

(1) 資料館管理運営事業 (継続) 8,266 千円

いしかり砂丘の風資料館など市内の資料館の管理運営を行うとともに、石狩の自然、歴史、文化等についての調査研究、資料や標本の収集、講座等を開催する。